

■執筆者紹介（執筆順）



さとう しろう
佐藤 史郎

1章、3章、9章、12章、13章

1975年、大阪府生まれ

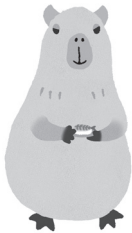
東京農業大学生物産業学部准教授

【主要業績】

『時政学への挑戦』（分担執筆）ミネルヴァ書房、2021年

『安全保障の位相角』（共編著）法律文化社、2018年

『日本外交の論点』（共編著）法律文化社、2018年



かみの ともや
上野 友也

2章、4章、5章、6章、7章、10章

1975年、愛知県生まれ

岐阜大学教育学部准教授

【主要業績】

『戦争と人道支援——戦争の被災をめぐる人道の政治』東北大学出版会、2012年

『グローバル・コモンズ』（分担執筆）岩波書店、2015年

『国際関係のなかの子どもたち』（分担執筆）晃洋書房、2015年



まつむら ひろゆき
松村 博行

8章、11章、14章、15章

1975年、大阪府生まれ

岡山理科大学経営学部准教授

【主要業績】

『米中経済摩擦の政治経済学』（分担執筆）晃洋書房、2021年

『新グローバル公共政策 改訂第2版』（分担執筆）晃洋書房、2021年

『安全保障の位相角』（分担執筆）法律文化社、2018年